

# 子どもの生活を大事にする 教育の醍醐味

## —子どもと教師が共に取り組む—

「ウェルビーイング」への注目が高まり、子どもにも教師にも良い学校生活であることが求められています。生活中心教育が大切にしてきた「子どもと共に取り組む学校生活」との親和性を感じます。本大会では、子どもと教師が「仲間」として支え合い、共感し合い、手応えとやりがいを実感できる学校生活を再興するために、「子どもと共に」をキーワードに生活中心教育のあり方を追求します。

日本生活中心教育研究会 会長 佐藤 憲二  
ちば 子ども中心の学校生活を進める「すすむ会」 会長 赤間 樹

開催日時

令和8(2026)年 2月21日[土] 研究会13:30~16:30  
懇親会17:00~19:00

会 場

植草学園大学 さくらホール (千葉市若葉区小倉町1639番3)

参 加 費

研究会：1,500円(※学生無料) フォーラム(懇親会)：4,000円

開催形態

対面とオンラインのハイブリット開催 (オンライン参加は無料)

申込方法

裏面をご覧ください (グーグルフォーム、メール、faxのいずれかで申し込み)

【研究会】 会場：さくらホール 13:30～16:30

13:30～ 開会

13:35～

実践発表 <特別支援学級の実践> 福井県 鮎江市豊小学校教頭 島田千晶 先生

<特別支援学校の実践> 千葉県立印旛特別支援学校さくら分校教諭 門田一嗣 先生

講評 明治学院大学社会学部教授 高倉誠一先生

講演 「子どもの生活を大事にする教育の醍醐味」 植草学園大学発達教育学部准教授 高瀬浩司 先生

グループトーク 「みんな、やっぱりしゃべりたい！」

16:30 閉会

【フォーラム（懇親会）】 会場：学生ホール 17:00～19:00

全国の同志と懇親を深めます。スペシャル企画もあります。お楽しみに！

\*研究会開始前（13:00～13:20）に令和7年度研究会総会を開催します。会員の方はぜひご参加ください。

## 会場へのアクセス



### <千葉都市モノレール利用の場合>

- 千葉都市モノレール「千城台北駅」から徒歩約 10 分

### <JR利用の場合>

- JR「千葉駅」東口京成バス千葉イースト11番乗り場より「植草学園大学」行きバス約 35 分（都賀駅経由）
- JR「都賀駅」東口京成バス千葉イースト4 番乗り場より「植草学園大学」行きバス約 15 分

※なお、土曜日は本数が少ないので注意してください。  
時刻表等は、植草学園大学ホームページをご参照ください。

### <自家用車の場合>

- 正門前左手の構内駐車場をご利用いただけます。

## 日本生活中心教育研究会第 28 回大会「千葉大会」申し込み

### ① スマートフォン等での申し込み

右の QR コードを読み取り、フォームの各項目に入力して、  
お申し込みください。

なお、日本生活中心教育研究会のホームページからもお申  
し込みできます。



### ② メールでの申し込み (アドレス : staka@soc.meijigakuin.ac.jp)

メール本文に次の事項を記載して、上記アドレス宛にお申し込みください。

- |                          |     |            |                    |
|--------------------------|-----|------------|--------------------|
| ①氏名                      | ②所属 | ③電話・E-mail | ④当日の参加方法（会場／オンライン） |
| ⑤フォーラム（懇親会 4,000 円）参加の有無 |     |            |                    |

### ③ FAXでの申し込み (FAX : 03-5421-5348)

日本生活中心教育研究会第 28 回大会「千葉大会」参加申込書（こちらに記入し送信して下さい。）

お 名 前			
ご 所 属			
連絡先	電話番号		
	E-mail		
参加方法	現地参加【 <input type="checkbox"/> 】 オンライン【 <input type="checkbox"/> 】 ※いずれかに○を記入		
フォーラム(懇親会)参加	参加する【 <input type="checkbox"/> 】 参加しない【 <input type="checkbox"/> 】 ※いずれかに○を記入		